

年間指導計画表

教科・科目	芸術科・工芸基礎	単位数	4
		学科・学年・学級	普通科(創造表現コース) 3年

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・工芸の多様な分野における基礎的な技法と表現を理解し、意欲的に制作する態度を養う。 ・工芸作品における美を探求し積極的に感じとる心を養う。 ・表現したい内容に合わせて素材や技法を選択する力を養う。 ・工芸作品の鑑賞のポイントを学び、美的感覚を養う。
使用教科書・副教材等	本校制作テキスト

2 評価の観点等

観点	趣旨	評価方法	配分
a. 関心・意欲・態度	日常生活の中から美や感動を見出し、創造力や発想力を高める努力をしているか。	制作に対する意欲や姿勢	20%
b. 発想や構想の能力	多様な表現様式を理解し、その特性を活かした創造的な表現を追求することができるか。	制作作品を元に発想の展開方法や応用力を評価する	40%
c. 創造的な表現の技能	意図に応じて素材や技法、用具を活かして表現することができるか。	制作作品を元に基本技法の習得や応用力を評価する	30%
d. 鑑賞の能力	用と美について理解し自己の意見を持ち、互いに評価しあうことが出来ているか。	鑑賞態度レポートなど	10%

3 学習計画

学期	月	時数	学習内容	学習のねらい	評価の観点			
					a	b	c	d
前期	4	8	工芸概論 制作環境の研究と整備	工芸の美意識や特質について理解し自らの制作に活用できる能力を身に付ける。 制作環境を整備し素材や器具を活用できる能力を身につける。	○		○	
	4	12	工芸素材の研究	金属工芸・ガラス工芸・染色・漆芸などの工芸素材の特性と基礎的な表現方法と制作方法について学ぶ。 身につけたい力と、表現したいことを研究する。	○		○	
	5～6	20	基礎研究制作Ⅰ	金属・木工・ガラスのいずれかを選択し基礎的な制作技法を学ぶ。	○		○	○
	6～7	20	基礎研究制作Ⅱ	七宝・染織・漆芸のいずれかを選択し基礎的な制作技法を学ぶ。	○		○	○
	7	12	個別課題制作の企画	個別課題制作に向けて制作計画を立てる。 表現したい内容と技法についての調整を行う。 試作品を制作し検討する。	○	○	○	○
後期	8～12	38	個別課題制作	主題にあった表現方法の選択する。 制作技術を高めるための工夫をする。	○	○	○	○
	1～3	30	工芸作品の展示と鑑賞	作品の展示方法を検討し必要な展示用具の制作を行う 作品の効果的な見せ方の工夫をする。	○		○	○